

令和5年度 子育て講座 赤ちゃんふれあい（いのちを育む）事業

目的	赤ちゃんとその保護者、小学生（5～6年生）との交流を通して、いのちや家族、子育てについて考える。
日時・場所 協力校	令和5年11月20日（月）10：25～11：10 船越小学校（船越小学校5年生）
対象	3か月～1歳までの赤ちゃんとその保護者、小学5～6年生
内容	1. 挨拶 2. 交流しよう（自己紹介、遊びの様子を見る、いっしょに遊ぶ、質問など） 3. 感想を話そう（振り返り） 4. また会おうね（お礼の言葉）
ファシリテーター	地域ボランティア、幼児教育センター職員

【保護者の感想】

- ・下準備や事前学習をしっかりと下さっていたので、小学生の子どもたちがどんどん関わってくれてうれしかったです。
- ・自分の子どものことを振り返る良い時間になりました。大きくなったらこんな風に（小学生のように）優しくなってもらいたいと思います。
- ・同じ歳ごろと触れ合うことも大事ですが、赤ちゃんとも違う、大人とも違う年代と触れ合うのも貴重な時間だと思いました。
- ・小学生たちの様子も知ることができたし、娘とたくさん触れ合ってくれて良い刺激をたくさんもらったのでよかったです。あかちゃんと触れ合う機会が、娘が小学生になった時にもあればいいと思います。

【小学生の感想】

- ・会う前は赤ちゃんが苦手だったけど、実際会ってみて、とてもかわいくてもっと遊びたかったです。
- ・赤ちゃんとふれあって、よく泣くけど元気がよくて、かわいかったです。また、保護者と話してみても、赤ちゃんを育てるのは大変だけど、大事な命なんだと思いました。
- ・保護者と赤ちゃんがくるまえは、だっこができるかどきどきしていたけどじっさいにあって、だっこを試みたらほいくしさんと保護者の人が、「だっこじょうずだね」といってくださってうれしかったです。

